

2019年9月17日

各 位

会 社 名 トレックス・セミコンダクター株式会社
代 表 者 名 代表取締役 芝 宮 孝 司
社長執行役員
(コード番号：6616 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役 執行役員 日 笠 基
管理本部 本部長
(TEL. 03-6222-2875)

インドCirel Systems社への資本提携合意のお知らせ

トレックス・セミコンダクター株式会社(東京都中央区 代表取締役：芝宮 孝司 以下トレックス)は、インドアナログ半導体製品開発ファブレスメーカー Cirel Systems Pvt. Ltd. (Kundalahalli, Bangalore, INDIA CEO: Sumeet Mathur 以下Cirel社) とトレックスの事業拡大に向けた製品開発の強化のため資本提携することに合意しましたのでお知らせします。

記

1. 資本提携の背景と目的

トレックスは25年にわたって、アナログ電源ICの有力メーカーとして地位を築いてきました。Cirel社は、デジタルとアナログ混載の回路技術を有し、アプリケーションに特化あるいはカスタムのアナログを基本とした製品開発と販売を行ってきました。今回の資本提携は、両社のトップが「それぞれの強みを持ち寄ることによってビジネス拡大の可能性を広げる。」という展望を共有し、IoT機器、産業機器、自動車産業など様々な分野の市場要求にマッチした製品をタイムリーに市場に届けていくために、アナログ半導体製品開発の迅速化と製品ラインナップの拡大に向けた開発基盤の強化をすることを目的とした資本提携です。

2. 業務協力の内容

近年のIoT機器、産業機器、自動車産業の電子化などの発達とともに、アナログ半導体製品が重要視されており、また、それらの多くは、今後さらに省電力で小型化の要求が進むと予測されています。今回の業務協力において、トレックスの省電力・小型化技術とCirel社のデジアナ混載製品技術を融合することで、これら市場のニーズに対応した製品開発を行ってまいります。また世界的に不足するアナログ半導体設計者を両者で共有することで、より効率的な製品開発業務を行います。

「トレックスを出資者およびパートナーとして迎えることができうれしく思います。Cirelのアプリケーションに特化した複合電源ASIC (Application Specific Integrated Circuit) の専門知識と汎用電源ICにおけるトレックスのグローバルな存在は、急速に成長しているインドの半導体市場を含む世界中の新たな分野の市場を勝ち取るのに役立ちます。」(Cirel社CEO Sumeet氏のコメント)

「市場の変化のスピードに対応し新製品をタイムリーに開発していく上で、Cirel 社の開発技術と協力関係ができ、製品開発の基盤が強化できることを大変うれしく思っています。今回の出資では、これまでのトレックスでは弱かったデジアナ混載の技術が補えるようになり、我々が得意とする省電力で小型、高精度、低ノイズといった電源 IC で培った技術と融合し、今後ますます必要となってくるセンシング技術分野などに向けた製品開発なども行えるようになります。マーケットニーズをトレックスが素早く捉え、Cirel 社とは今後の成長戦略を共有する中で先導して製品開発を行っていきます。」(トレックス 代表取締役社長 芝宮孝司)

3. Cirel Systems Pvt. Ltd. 社の概要

会社名	Cirel Systems Pvt Ltd.
所在地	303, First Floor, A-Block, 60 Ft. Road, AECS Layout, Kundalahalli, Bangalore India
代表者の役職・氏名	CEO Sumeet Mathur
事業内容	アナログカスタム IC、ミックスドシグナル ASIC、汎用アナログ IC を開発する、ファブレス半導体メーカー
資本金	10.8 百万ルピー
設立年月	2013 年 1 月 4 日

4. 今後の見通し

今回の資本提携により、トレックスと Cirel 社は、具体的な業務提携および業務協力を開始してまいります。汎用電源 IC のタイムリーな製品開発とアプリケーション特化標準製品 (ASSP: Application Specific Standard Product) の製品開発の強化を行います。

なお、本件に伴う 2020 年 3 月期の業績に与える影響は軽微ではありますが、中長期的には当社の企業価値向上に資するものと考えております。今後の状況により公表すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせします。

以 上